



## 有力企業の製品・技術（順不同）

「研削加工の基礎」 日刊工業新聞社  
 日刊工業新聞社は長年にわたり製造業企業の人材育成にも貢献してきた。中でも教育用映像ソフトはこれまで600タイトル以上を制作販売し、製造現場の新人教育や研究開発などに導入されている。現在、もっとも多くの企業で教材として採用されているのが「金属加工シリーズ」だ。第1作目「金属切削の基礎」は科学技術映像祭での受賞歴があり、映像作品としても高い評価を受けている。会場では新作「研削加工の基礎」や、関連書籍も紹介・販売する。19日には出演者、制作スタッフによるステージトークも予定。

## 豊田バンモップス

ダイヤモンドロータリッドレッサーおよび超砥粒ホイール専門メーカーの豊田バンモップスは、研削加工用超砥粒ホイールで難削加工の工程改革、革新に貢献する。粗加工から超精密加工まで従来の2倍、3倍に切り込み量をアップし、工程集約、加工時間半減で応える。自動車や機械、工具、金型、治具、家電、電気・電子分野などのスチールや、耐熱合金・超硬合金などの難削材、セラミックスなどの材料に対し加工の変革を提案。会場では進化した工具性能、加工技術により、モノづくりの革新に生かすヒントを多数展示する。

## 豊 幸

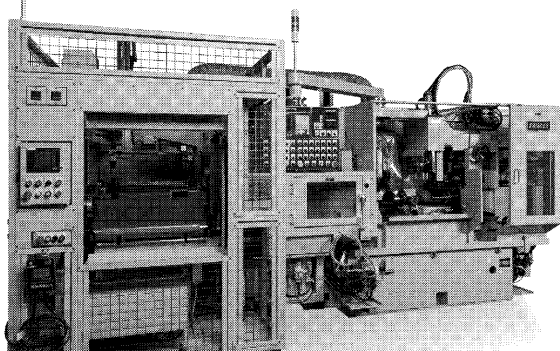
ジェイテクトグループの豊幸は円筒研削盤の開発、製造を手がける。2018年2月に新体制でスタートしたアフタービジネス事業では創立当初の生業だった研削盤のオーバーホールや、長年使用した「TOYODA」ブランドの研削盤の買い取りに注力している。買い取った製品は純正オーバーホールの精度の高さを強調した「リビルド機」として販売。即納可能なため大きな反響がある。同社はさらなる加工技術の探求を通して高精度化、生産性向上など顧客の課題解決に積極的に取り組み、多様なビジネス展開を展示会で訴求する。

## ひるむことのない開発

旋削・ミーリング・研削・研磨・超仕上  
 自動洗浄乾燥等の複合化専用機械

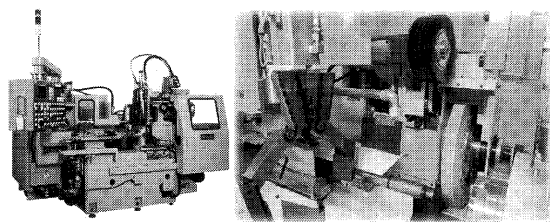


小間NO. 024



複合化事例：外径バフ研磨&洗浄、乾燥専用機

ピストンリング  
 各種工程専用機の技術を  
 メカトロニクスの市場へ  
 広く深く展開します。



複合化事例：外径研削&バフ研磨専用機

KATAOKA

(株)片岡機械製作所

〒444-0802 愛知県岡崎市美合町字京ヶ嶽7-1 TEL (0564) 51-4511 (代) FAX (0564) 52-2801  
 URL: <http://www.kataoka-mac.co.jp> E-mail: [info@kataoka-mac.co.jp](mailto:info@kataoka-mac.co.jp)